

★あけぼの★

上越市立直江津南小学校

周りを元気にする子どもたち

平間 えり子

この夏に開催された東京2020オリンピック・パラリンピックは、開催の有無について様々な意見がありましたが、アスリートやボランティア等の方々が懸命に臨む姿には多くの感動や学びがあったことと思います。8月27日の始業式では次のような話をしました。

『東京オリンピック・パラリンピックの報道やインタビューの中でよく聞いた一つに、「一生懸命競技しているアスリートから勇気や希望をもらおう」あるいは「メダルが皆さんの力になれば」というような言葉がありました。目標に向かってあきらめずに努力を重ねてきたアスリートの力いっぱいの競技からエネルギーをもらった人はたくさんいるのではないのでしょうか。』

校長先生も「すごいなあ」と思うことはたくさんありました。そして、そういう言葉を聞いて思ったこともあります。それは、「一生懸命がんばっている南小の子どもたちからもエネルギーをもらっている」ということです。これまでも、皆さんが元気いっぱいに活躍している姿を見て、「私も元気になりました」とおっしゃる方々がたくさんいました。校長先生も、皆さんと一緒に過ごしていて元気をもらうことがたくさんあります。皆さんが精いっぱい活動に取り組んだり楽しく活動したりしている姿は、周りの人たちを確実に元気にしています。皆さんにはそれだけの力があります。2学期もその力を思い切り発揮してほしいと思っています。』

新型コロナウイルス感染症が拡大し、学校では、9月は大勢が集まる活動を控えさせていただく等、感染症対策を十分にとっての2学期スタートです。そのような状況下ではありますが、周りの人たちをも元気にする子どもたちが、その力を発揮できる環境を整えていかなければならないと考えています。職員一同、2学期も力を合わせて尽力してまいります。2学期も皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。

<校長室の窓から>

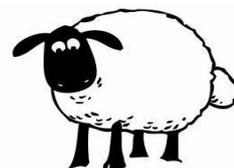
休み時間、中庭で遊んでいる子どもから窓越しに声をかけられることがよくあるのですが、最近、1年生から頼まれごとがありました。

「校長先生、1年生が勉強中は、羊さんは一人で寂しいから、ここからいっぱい話をしてあげてね。」

「校長先生、ここから羊さんをよく見ていてね。もし具合が悪そうだったらすぐに教えに来てね。」

羊のお世話をするのが決まり、羊の入学式が間近の1年生は、“早く羊さんに会いたい”、“羊さんに楽しくなってもらいたい” “羊さんの命をみんなで守りたい” などなど、たくさんの思いをもっています。そんな思いから生まれた頼み事でした。

羊と目が合うほどの近さの校長室、1年生の頼みごとをしっかりと引き受けます。



～羊小屋ができました～

今冬の大雪で倒壊してしまった中庭の飼育小屋。さら地になっていたところに、この夏、新たな飼育小屋が建ちました。

2学期から羊を飼うことを切望した1年生の、「羊小屋を建ててほしい」という熱き願いに、1年生ボランティアの方々とDIYに覚えのある職員が応え、夏休みの数日をかけて羊小屋を作りました。また、今月7日から9日にかけて1年生が開催した「アートでつなごうスマイルリボン」でも、たくさんの方々から励ましのお言葉をいただいたり羊小屋にかける壁板に絵を描いていただいたりしました。皆様のご支援、大変ありがとうございました。

今月17日は、いよいよ羊の入学式です。例年、1年生だけではなく、他の学年の子どもたちも羊小屋の周りに集まり、成長をあたたく見守っています。子どもたちのこれからの活動がとても楽しみです。



～10月の行事予定～

10月1日（金）クラブ
8日（金）クラブ
11日（月）PTA 環境整備作業
12日（火）全校朝会
13日（水）ベルマーク
15日（金）クラブ
18日（月）中学校区あいさつ運動
(～10/20)

19日（火）マラソン前健康診断（希望者）
22日（金）みなみ子ども祭り前日準備
24日（日）みなみ子ども祭り
25日（月）振替休業日
27日（水）歯科検診
29日（金）1年校外学習
クラブ



【みなみ子ども祭りについて】

今年度のみなみ子ども祭りは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、午前子どもたちの活動、午後をご家庭の皆様の作品鑑賞にいたします。昨年度に引き続きバザーは行わず、ご来賓や地域の皆様へのご案内も控えさせていただきます。参観やバザー等、皆様も楽しみにされていたことと思いますが、ご理解の程よろしく願いいたします。